



ノリタケの森

ご案内

入園無料(クラブセンター・ノリタケミュージアムのみ有料) ※全施設バリアフリーとなっております。

Table with 2 columns: 施設, 料金. Lists admission fees for various facilities like Club Center, Museum, etc.

各施設のご案内

Table with 3 columns: 施設, 営業時間, 定休日. Lists operating hours and days off for various facilities.

駐車場 隣接するイオンモールの駐車場をご利用ください。

Table with 3 columns: 交通のご案内, 公共交通機関をご利用の場合, 徒歩時間. Lists public transport routes and walking times.

お車をご利用の場合 東名高速自動車道一名古屋高速一名古屋高速都心環状線 錦橋出口後左折



〒451-8501 名古屋市西区則武新町三丁目1番36号 代表TEL052-561-7114 FAX052-561-7276

https://www.noritake.co.jp/mori/ イベント・ギャラリーの最新情報をお伝えしています。

是非、アクセスしてください。ノリタケの森



ノリタケの森

ようこそ、ノリタケの森へ。

クラブセンター

ノリタケミュージアム

4F 明治から大正にかけて作られた豪華な「オールドノリタケ」や美しいデザイン画をご堪能ください。

3F 日本で最初に作られたディナーセット「セダン」をはじめ、数々のディナーウェアを一同に展示。

クラブセンター

2F 熟練の職人による素描(すがき)など、様々な絵付け作業をご紹介します。絵付け体験コーナーもあります。

1F ノリタケのボーンチャイナができるまでを公開。流し込み成形による製造工程をご覧ください。



ウェルカムセンター

1F ノリタケの歴史や事業を映像でご案内。食器づくりで培ったノリタケの技術や製品を紹介しています。



1F

ライフスタイルショップ ノリタケスクエア名古屋

上質な日用食器からプレステージ商品まで、ノリタケと大倉陶園の製品を取り揃えています。テーブル雑貨やアウトレット品も充実。

カフェ グラン ヴェール

カジュアルなノリタケ食器を使ってランチやデザートを楽しめます。ショッピングや散策の合間にぜひどうぞ。

日本の洋食器の歴史を象徴する「赤レンガ建築」。

貴重な産業遺産として、その姿を今にとどめます。



巨大な「6本煙突」。ノリタケの夢のシンボルをモニュメントに。

1933年に建てられた陶磁器焼成用トンネル窯の跡。明治初期より世界にチャレンジしたノリタケの夢は、今も変わらず燃え続けています。

イオンモール

煙突ひろば

ロータリー ※ご利用は乗降のみとし、駐車はできません。

レストラン専用パーキング

ロータリーゲート

ノリタケの森ギャラリー

2F 陶芸や絵画、彫刻などのアートを身近に楽しんでいただく皆様のスペースです。

レストラン キルン

1F 創作フレンチを華麗なノリタケ食器でサービス。ゆっくりとコースでお食事を楽しみたい方へ。

「単独窯」に、当時の情熱を感じる。

静かな森の中にひっそりとたたずむ、古い窯。当時の土と炎の情熱がよみがえってくるようです。

ビオトープで自然との触れあいを。

ビオトープとは、植物、昆虫、魚、鳥など生き物たちが共生する自然を、都市の中で復元した場所のこと。生き物たちが織り成す、命のサイクルの素晴らしさに触れてみませんか。

貴重な歴史を、未来に残す「窯壁」。

初期の工場建設の堅牢な基礎として使用された古煉瓦塊を掘り出し、擁壁材として利用。「ノリタケの森基金」にご賛同いただいた方のお名前を焼きつけた皿が、壁面に埋め込まれています。貴重な歴史と、あたたかい心でつくられるこの壁は、窯業に思いを込めて「窯壁」と命名いたしました。

- List of rules and facilities: 園内での喫煙はご遠慮願います, ペット類を連れてのご入場はご遠慮願います, 危険物のお持込は堅くお断りいたします, 園内への飲食物のお持込はご遠慮願います, 園内へのバイク・自転車の持込、乗り入れはご遠慮願います, ノリタケの森はそこに集う人々と共に環境美化に取り組んでまいります。



ノリタケの森



Vase Porcelain H.8.3in. 1918~1930





1904年、1枚のディナー皿に込められた願い。

約100年前、この1枚のディナー皿から、ノリタケの歴史は始まりました。以来この場所で、変わらぬ理念のもとに、人々の心を豊かにする食器をつくりつづけてきました。高度な開発力、技術力、また芸術性によって、今や世界中で愛されているノリタケブランド。時代は変わっても、ノリタケのものづくりの基本は変わりません。これまでも、そしてこれからも、広く生活文化に目をむけて、みなさまとともに真に豊かな暮らしの創造へ。そんな想いを込め、次の100年にむかって、この森は誕生しました。この地で育んできたノリタケの技術、伝統、芸術の粋と、あたらしい夢の鼓動をこころゆくまでお楽しみください。

この場所から夢は始まりました。

Culture

本物の美を「見て」「知って」、
自分で「創る」喜び。
ノリタケならではの愉しみがここにあります。

ウェルカムセンター MAP A

- 開館時間 10:00~17:00
- 入館料 無料

ノリタケの歩みと洋食器の製造で培った技術や製品を紹介。

シアタールーム

ノリタケの歴史や事業、ノリタケの森をご案内するビデオ映像を、ご覧いただけます。

※都合によりビデオがご覧いただけない場合がございます。予めご了承ください。



ノリタケヒストリーテーブル

ノリタケの歩みをパネルと映像でご紹介。皿型のスクリーンに手をかざすと各時代のエピソード映像を、ご覧いただけます。(約2分)



テクノロジーコーナー

洋食器製造のほか、自動車、鉄鋼、電子デバイス、医療、食品、エネルギーなど、様々な分野で活躍するノリタケの技術や製品をご紹介します。



ノリタケの森ギャラリー MAP D

- 開館時間 10:00~18:00(催事最終日は16:00まで) TEL 052-562-9811
- 入館料 無料

芸術作品の数々にふれる場。

陶芸、絵画、彫刻などのアートを楽しんでいただくスペースです。有名作家の個展から市民の美術展まで、幅広い方々に作品発表の場を提供しています。



クラフトセンター MAP E

- 開館時間 10:00~17:00
- 入館料 バンフレットの最終ページに記載
- TEL 052-561-7114
- FAX 052-561-7276

クラフトセンター 1F

生地製造工程

「原型製作」から「釉焼き」まで、流し込み成形によるボーンチャイナの生地製造工程を、ご覧いただけます。



クラフトセンター 2F

絵付け工程

熟練の職人による精緻な素描(すがき)・転写絵付け・金仕上げなどの絵付け作業を、ご覧いただけます。



クラフトセンター 2F

絵付け体験コーナー

- 受付時間 10:00~16:00
- 体験料 有料

WEBサイトにてご確認ください。
真っ白なボーンチャイナのお皿やマグカップに自由に絵を描いてオリジナル作品をつくれます。作品は焼成後のお届けです。



ノリタケミュージアム MAP G

クラフトセンター 3・4F

- 開館時間 10:00~17:00

世界を魅了した、
オールドノリタケの美に触れる。

豪華な「オールドノリタケ」や精緻で色鮮やかな「画帖」(デザイン画)など、歴史的、文化的価値の高い作品を展示しています。



Historical

明治の赤レンガ建築に、洋食器の黎明期の息吹を感じてください。

赤レンガ建築

赤レンガ造りの建物は1904年(明治37年)に建築された日本陶器合名会社の最初の工場です。1975年(昭和50年)まで活躍したこの建物は、まさに日本の洋食器の歴史を象徴するものです。



Commercial

豊かな森の緑に憩い、美味しさを味わい、ショッピングを楽しむ。
心地よい暮らしの実現のために。

ライフスタイルショップ ノリタケスクエア名古屋 MAP G

- 営業時間 10:00~18:00 TEL 052-561-7290

テーブルから広がる心地よい暮らし。

創立以来培ってきた技術・技能を惜しみなく注いだノリタケ製品の数々や、日々の暮らしに馴染むカジュアルな食器やテーブル周りのコーディネート雑貨なども充実のライフスタイルショップです。イベントスペースでは、心地よい暮らしを楽しむための「食」や「暮らし」にまつわる様々なイベントを開催。廃番商品や企画品などをお買い得価格でご用意しているアウトレットコーナーもあります。



レストラン キルン MAP H

- 営業時間
- ランチタイム 11:30~14:30
- ディナータイム 17:30~20:30(L.O.19:30)
- TEL 052-561-7304 FAX 052-561-7308

ノリタケの森に佇むフレンチレストラン

創作フレンチを一皿一皿、ノリタケの食器でサービス。四季折々のノリタケの森の風景とともに寛ぎのひとときをお過ごしください。



カフェ グラン ヴェール MAP G

- 営業時間 11:00~17:00(LO:16:30)

日々の暮らしをより丁寧に、ノリタケの食器で心地よいカフェタイムをナチュラルなウッドテーブルやあたたかいファブリックなどがセンスよく配置されたインテリア空間。ショッピングや園内を散策の合間に心地よい寛ぎのカフェタイムをお過ごしください。

